

令和8年度 合否判定基準(特色選抜)

1. 選抜基準

- (1) 沖縄県内の中学校等に籍をおく者で、性行・出席状況ともに良好な者
- (2) 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解する者
ア「求める生徒像」

【チャレンジする生徒】

- (1) ものづくり、資格取得、部活動、特別活動に積極的に取り組む生徒
- (2) 工業に関する技術や資格を将来の職業に生かして社会貢献したい生徒

【規範意識・思いやりのある生徒】

- (1) 学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることができる生徒
- (2) 自分の失敗や間違いを受け入れ改善し、成長できる素直な生徒
- (3) 友人の良さを認め、応援できる生徒

【粘り強く安全に実習に取り組む生徒】

- (1) 安全に関する注意事項をきちんと守り、実習に参加することができる生徒
- (2) 仲間と協力しながら、粘り強く実習や課題に取り組むことができる生徒

イ「選抜において重視する観点」

【全学科共通】

出席状況が良好で、素直さを持って積極的に学校生活を送ることができる生徒
実習等における安全性を理解し、注意を払うことができ、意欲的に粘り強く取り組める生徒

【機械科】

機械に関して強い関心を持ち、資格取得や体験的な活動に積極的に取り組み、機械の知識・技術を身に付けたいという明確な目的意識を持っている。

【電気科】

電気の分野について強い関心を持ち、電気の知識・技術を習得し、ものづくりや資格取得に積極的に取り組める生徒

【建築設備科】

建築・設備に関して関心を持ち、ものづくりや資格取得に積極的に取り組める生徒

2. 選抜方法

選抜は、特色入学合否判定基準に基づき、「学力検査」「調査書」および独自検査として「作文」「面接」の結果を点数化し、総合的に合否を判定する。

3. 特色選抜入学合否判定基準

特色選抜入学にあたっては各項目において点数化し、500点満点になるように資料を作成して行う。配点は下表の通りとする。

項目	学力検査	調査書	作文	面接
配点	250点	200点	30点	20点
合計	500点満点			

令和 8 年度 合否判定基準(一般入試)

1. 選抜基準

入学志望学科・コースに対する目的意識が明確であり、興味・関心および適性を有する他、本校教育課程の履修が可能な者。

2. 選抜方法 (判定基準)

- (1) 調査書と学力検査点の成績の評価の比重は「 5 : 5 」とする。
- (2) 合否については「調査書」と「学力検査点」および「面接」の結果を基に総合的に判定する。